

弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

令和五年度

弓削高校リスタート！

出会いと別れ

3月末をもって9名の教職員が退職・転任いたしました。詳しくは弓削高校HPをご確認ください。



9名の先生方との別れに寂しさを感じていますが、4月1日から新たな先生方をお迎えし、令和5年度の弓削高校がスタートしております。



今年度も弓削高等学校は地域と共に歩む学校づくりに努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

新入生29名が入学しました！

4月10日に弓削高等学校入学式を実施いたしました。新たな門出を迎えた1年生29名は

晴れ晴れとした表情で式に臨んでいました。今年度は全校生徒74名でスタートいたします。活気あふれる生徒の活動を、ぜひHP等でご確認ください！



島親募集

チームで休日に食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

チーム

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>

図書館リニューアル魅力満載!! みんな集まる場所へ

学術支援センター『メディコ』として新たにスタート！

令和4年度に行っておりまして図書館棟改修工事が無事完了し、史料館が別棟に、図書館の隣に保健室と2階にPC教室が新たに加わりました。



図書館は閲覧室の学習・読書に最適な一人席や、新たに設置した『ラーニング・コモンズ』は壁一面ホワイトボード仕様となっており、授業やグループで

の学習支援空間となっております。

図書館はコロナ禍で長らく学外の方に来館をお控えいただいておりましたが、5月1日より地域の方にも広く開館いたします。新しくなった図書館をぜひご利用ください。

令和4年度卒業式および修了式

3月11日(土)、電子機械工学科・情報工学科卒業式および専攻科(生産システム工学専攻)修了式を挙行了しました。電子機械工学科卒業生42名、情報工学科卒業生37名および専攻科(生産システム工学専攻)修了生12名に卒業証書・修了証書が授与されました。

石田校長から「本校で共に過ごした同級生はこれからもずっとよき友人となるはずです。困ったときに頼りになるのは、それまでに築き上げてきた人的ネットワークです。」などと式辞が述べられました。



▲卒業生総代：村上ヒカリ(情報工学科)

卒業生・修了生たちは弓削商船高等専門学校での思い出を胸に、それぞれの夢を叶えるための第一歩を力強く踏み出しました。

島おこし協力隊(公営塾)

こんにちは！島おこし協力隊の零石です。最近ハマっている休日の過ごし方は、美味しいものを作って食べること！上島町に来てから、島のお母さんたちに混ぜてもらって味噌を仕込むのが習慣になったり、時間をかけて旬のものを使った料理をし

手作りレモンポーク
ホットドッグ岩城産の蕎麦の実で
蕎麦打ち体験大好きな秋の味覚
ざくろ南予の郷土料理
芋炊き

てみたり、豊かな食生活を送れていると感じます。これからの時期は山菜を探しながら積善山に登るのが楽しみです。友人たちと上島町の食材でオリジナルメニューを作ってみたりもしています。レモンポークとご近所さんからおすそ分けしても

ゆめしま未来塾
零石 まどか

島おこし協力隊(高校魅力化コーディネーター) 協力隊3年目となりました！

今年度より弓削高校魅力化コーディネーターのミッションを拝命しました、来住です。「高校魅力化コーディネーターとは？」というお話は、6月号で詳しく説明したいと思います。今回は、来住のことを知ってもらいたいのので、私の好きなモノ・コトを紹介します！

◆旅行・ドライブ

コロナ前は海外のレアな観光地に行くことが好きでした。今は、車で西日本の歴史スポットを巡ることが休日の楽しみです。

『世界一幸せな国』チベットに
幸せを探す女子二人旅

◆アカペラ・カラオケ

高校では合唱、大学ではアカペラをしていました。カラオケや歌う

ことが大好きなので、上島町で歌う機会があればぜひとも参加したいです！その他にも、お酒、本、アニメなど、いろいろと好きなモノ・コトがあります。ぜひとも、好きなモノ・コトで上島町の皆さまともしっかりつながれたらうれしいです。

島おこし協力隊
来住 美里

島おこし協力隊(移住定住)

島おこし協力隊になって3年目に入りました。この2年間のさまざまな活動をとおり、沢山の学びと新しい知見を得たことは言うまでもありません。そして、自分の出身地やこれまでに住んだことがあるどの町よりも一番この町とここにあるコミュニティと向き合い試行錯誤を重ね、仕事に取り組んできました。協力隊としてだけでなく、私も一住民としてよりよいまちづくりについて、日々考えをめぐらせながら暮らしています。

「この町のためとは？」と、最近

この町のためとは？

よく考えます。過疎化という課題を抱えながらも多くの魅力を持つ上島町において、現在の住民、未来の住民、自然環境、文化、地域資源などいろいろな側面があるため、ルービックキューブのように回しても回してもなかなか正解が見つからず、一面が揃っても他の面が揃わない答えが出てきてしまったりします。

とはいえ悩んでいても仕方なく、私ひとりでも一歩踏み出してとりあえずやってみる、行動に移すことの大事さもこの2年間で得た気づき

です。引き続きこの町でいろいろなアクションを起こしていきたいと思っています。

島おこし協力隊
中山 なつき